

“摂食・嚥下（えんげ）障害”

食べること・飲み込むことの障害・・・かも!?

摂食・嚥下障害 チェックシート



こんな症状
ありませんか？



これらの症状は、
他の病気の場合もありますので
医師にご相談ください。

摂食・嚥下（えんげ）障害 チェックシートの解説

① 食事中にむせることがある

食物や飲み物が喉頭や気管内に侵入しそうになると、むせが生じます。摂食嚥下障害を疑う最も重要なサインとなります。

② 唾液が口の中にたまる

飲み込みの反応がうまくいかず、唾液が上手に飲めていないために、口にたまることがあります。

③ 飲み込みにくいことがある

飲み込みに必要な筋肉の力が、十分に発揮できなくなっている疑いがあります。

④ かたいものが食べにくくなった

入れ歯に問題がある場合はもちろん、噛む力が落ちている可能性もあります。

⑤ 舌に白い汚れ（こけのようなもの）がある

舌苔（ぜったい）という、口の汚れや微生物によってできたものです。舌の動きが十分でない場合などに付着してきます。

⑥ 声が変わった

しゃべることと食べることはほぼ同じ器官を使用します。かすれ声になったり、思ったような声が出ない場合、口やのどの動きが悪くなっている疑いがあります。

⑦ よく咳をする

食後に咳がでる場合、うまく飲み込めず、のどに残った食べ物のカスなどが、気管の中に落ち込んでいることがあります。

⑧ 体重が減った

しっかり食べられているか、体重の変化で知ることができます。1か月に体重の5%、半年で10%以上の変化は、栄養状態にとっても問題があります。